

緊急稲作情報!

J A新津さつき
営農経済部

暑さに耐える米づくりを実践

- 葉色値が低下し続けている場合は、下表を参考にさらに追肥・3回目穂肥を実施しましょう!
(基肥一発体系、分施肥体系とも)
- 出穂後25日間は飽水管理を徹底しましょう!
(用水の掛け流しや湛水管理は厳禁!)

～コシヒカリ～

ガイドライン・5割減・減栽培における基肥一発体系の追肥、分施肥体系(基肥+穂肥)の3回目穂肥の判断基準

追肥・3回目穂肥の判断基準 (葉色はSPAD値)	施肥時期	使用肥料	施用量
出穂期6日前の葉色 33 以下	出穂期 3日前まで	味好2号	20kg/10a
		越後の輝き穂肥	ガイドライン栽培 5割減・減栽培化学 窒素量 基準以内※

※ガイドライン栽培、5割減・減栽培では、化学窒素量の合計が3kg/10aを超えないこと!
出穂期6日前の葉色(SPAD値)を測定し、状況に応じて追肥しましょう。
判断に迷ったら、東西営農センターの営農指導員に御相談ください。

土地改良区からの情報を入手し、可能な限り稲体の水分補給に努めましょう。

目指せ!!特A、二期連続の県下トップ1等比率を!!